火山名 秋田駒ヶ岳 火山の状況に関する解説情報(臨時) 第20号 平成30年4月18日11時10分 仙台管区気象台

(見出し)

<噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)が継続>

秋田駒ヶ岳では、4月3日に火山性微動と低周波地震が発生しましたが、4日以降は観測されていません。また、その他の観測データにも特段の変化はなく、現時点で火山活動が活発化する様子は認められません。

(本 文)

1. 火山活動の状況

4月3日に火山性微動と低周波地震が発生しましたが、4日以降は観測されていません。 傾斜計による地殻変動観測等、その他の観測データでも特段の変化は認められません。 昨日(17日)、陸上自衛隊東北方面隊の協力により実施した上空からの観測では、女岳 (めだけ)及びその周辺で噴気や地表面等の状況に大きな変化はなく、男女岳(おなめだけ) 付近にも特段の異常は認められませんでした。

これらのことから、現時点で火山活動が活発化する様子は認められません。

2. 防災上の警戒事項等

女岳周辺では地熱活動が続いており、火山性地震の増加も時々みられます。また、火山性 微動や低周波地震も発生したことから、今後の火山活動の推移に注意してください。

山に立ち入る際には、最新の火山情報を確認してください。異常を感じたら、ただちに下山するなどの行動をとってください。

また、女岳周辺では噴気活動がみられますので注意してください。

4月3日の火山性微動発生に伴い発表していた火山の状況に関する解説情報(臨時)はこれで終了します。

今後、火山活動の状況に変化があった場合には、随時お知らせします。